



BNP パリバ・グループ

2008年度第3四半期決算報告書

金融危機の直接的な影響額である推定11億ユーロを考慮してもなお、
9億100万ユーロ（グループ帰属分）の純利益を確保*

	当四半期	前年同期比	前四半期比
営業収益	76億1400万ユーロ	1.0%減	1.3%増
営業総利益	29億7900万ユーロ	2.2%減	11.8%増
事業部門の営業総利益	30億4900万ユーロ	9.4%増	8.6%増
リスク費用	-19億9200万ユーロ	4倍	3倍
グループ帰属純利益	9億100万ユーロ	55.6%減	40.1%減

事業の勢いが増し、当グループの魅力も増大

- 預金残高と運用資産が大幅に増加
- 経済への貢献度の持続的拡大、リスク加重資産：2008年1月1日と比較して9.7%増

ベルギーおよびルクセンブルクにおける Fortis の事業の買収を発表

- 欧州全域における事業基盤を拡大
- 預金残高ベースでユーロ圏トップのフランチャイズへ
- 希薄化を回避しながら資本を増強

2008年度9ヵ月間累計の決算

- グループ帰属純利益 43億8700万ユーロ（前年同期比35.6%減）
- 年率換算税引後 ROE 13.1%（前年同期は22.6%）
- 1株当たり純利益（9ヵ月間） 4.7ユーロ（前年同期は7.4ユーロ）

* 税率为30%と仮定した場合（税引前16億ユーロ）

BNP パリバ取締役会は 2008 年 11 月 4 日に開催されました。ミシェル・ペブロー会長が議長を務め、当グループの 2008 年度第 3 四半期および 9 ヶ月間累計の決算が取締役会により承認されました。

9 月以降深刻化している未曾有の金融危機をよそに、9 億 100 万ユーロの四半期利益を確保

顧客基盤の成長や、経済への貢献度の更なる拡大、また預金残高および運用資産の大幅な増加の事実が示す通り、BNP パリバの全業務部門の魅力が高まっています。ベルギーおよびルクセンブルクにおける Fortis の事業の買収により、BNP パリバは、預金残高ベースでユーロ圏トップのフランチャイズとなり、希薄化を回避しながら資本を増強し、欧州全域における事業基盤を拡大することを目指します。

金融サービス業界が数多くの危機的状況に直面し、市場では 9 月初旬以降未曾有の混乱が生じている中で、BNP パリバは 2008 年度第 3 四半期において 9 億 100 万ユーロの純利益（グループ帰属分）を確保しました。金融危機の直接的影響額は、過去の四半期に比べ極めて大きなものとなり、営業収益は、5 億 700 万ユーロ減少しました。これに対し前年同期の減少額は 2 億 300 万ユーロでした。自己の負債に対する利益は、1 億 2300 万ユーロに留まりました（2007 年度第 3 四半期は 1 億 5400 万ユーロ）。当四半期の税引前リスク費用への影響額は 11 億 9400 万ユーロで、特に不良債権水準へのモノライン保険会社の格下げや、リーマン・ブラザーズおよびアイスランドの銀行の破綻により、2007 年度第 3 四半期の 1 億 1500 万ユーロから急増しました。

金融危機の影響は深刻化していますが、当グループの当四半期の営業収益は 76 億 1400 万ユーロに達し、前年同期比で僅か 1%減少したものの、2008 年度第 2 四半期と比較して 1.3%増加しました。当四半期における BNP パリバ・キャピタルのキャピタル・ゲインはゼロでした（2007 年度第 3 四半期比 2 億 6400 万ユーロ減）。しかし当グループの魅力が高まったことや、各チームによるセールスおよびマーケティング牽引力により、事業部門の営業収益は、2.4%増加しました。

BNP パリバでは、流動性を失った特定の金融資産を売買目的から他の区分（満期保有や貸付金）へ変更することを認める会計基準である改訂 IAS 第 39 号を、2008 年度第 3 四半期には適用していません。

当グループでは、特に金融危機の影響を最も受ける業務部門にて、コスト管理を積極的に進めたため、当四半期の営業費用は、前年同期比 0.2%減および 2008 年度第 2 四半期比 4.5%減の、46 億 3500 万ユーロとなりました。事業部門のみでは、営業費用は 2007 年度第 3 四半期と比較して 1.9%減少しました。

当グループの営業総利益は 29 億 7900 万ユーロで、2007 年度第 3 四半期比 2.2%減および 2008 年度第 2 四半期比 11.8%増となっていますが、事業部門によるセールスおよびマーケティング牽引力と積極的なコスト管理努力の結果、事業部門の営業総利益は前年同期比で 9.4%増加しています。

税引前リスク費用は、前年同期の 4 億 6200 万ユーロと比較して 19 億 9200 万ユーロに急増しました。急増額の大部分は、金融危機の直接的影響額（11 億 9400 万ユーロ）によるものです。この影響額を除くリスク費用は 7 億 9800 万ユーロで、2007 年度第 3 四半期と比較して 4 億 5100 万ユーロ増加していますが、これは特に次に示す景気の悪化によるものです。

¹ 管轄当局の承認が条件となる。

- CIB 事業部門では、前年同期においては 3900 万ユーロの償却戻入を計上していますが、2008 年度第 3 四半期においては 1 億 3300 万ユーロの引当金を計上しており、リスク費用は 1 億 7200 万ユーロ増となりました。
- パーソナル・ファイナンス事業部門では、主にスペインや東欧諸国における消費者貸付金に関連して、1 億 3800 万ユーロ増のリスク費用を計上しました。
- バンクウェストでは、6900 万ユーロ増のリスク費用を計上しました。

法人顧客基盤の質や多様性の高さや、いかなる市場でも慎重な姿勢でモーゲージを組成するという方針、また新興市場に対する適度なエクスポージャーのおかげで、各市場におけるローン・ポートフォリオは比較的良好な状態にあり、このことも当グループの利益に寄与しています。

当四半期においても、全事業部門が当グループの税引前利益に貢献し、合計は 11 億 4300 万ユーロとなりました。これに対し前年同期の税引前利益は 27 億 2700 万ユーロでした。

2008 年度 9 ヶ月間累計については、当グループの営業収益の合計は、225 億 2600 万ユーロでした（6.6%減）。コスト／インカム率は、2007 年度 9 ヶ月間累計比 4.2 ポイント増の 62.6%でした。グループ帰属純利益は 43 億 8700 万ユーロ（35.6%減）となり、年率換算税引後株主資本利益率は 13.1%となりました。

資本配分後の年率換算税引後資本利益率は、リテール・バンキング事業で 29%、AMS 事業部門で 32%、CIB 事業部門で 12%となりました。

9 ヶ月間累計の 1 株当たり純利益は 4.7 ユーロでした（36.8%減）。

金融危機が深刻化する中、全事業部門が業績を維持

フランス国内リテール・バンキング (FRB) 事業

経済環境が悪化する中、フランス国内リテール・バンキング事業は、力強いセールスおよびマーケティング牽引力を示すと共に、シェアを拡大しました。ローン残高の増加率（10.5%）と預金残高の増加率（9.2%）は増加の勢いを保ちました。

個人の当座および預金口座数は引き続き速いペースで増加しており、当四半期には 5 万口座増加しました。これにより、2008 年度 9 ヶ月間累計の純新規口座開設数は 15 万口座となりました。非課税貯蓄型普通預金口座「Livret A」のプレマーケティング・キャンペーンを 10 月 1 日に開始しました。モーゲージ残高は、2007 年度第 3 四半期と比較して 7.7%増加しました。

コーポレート・ローン残高は前年同期比で 15.1%増加しました。ビジネス・センターは、特に預金獲得および現金回収（カード・小切手・自動引き落とし）の分野にて引き続きシェアを拡大しています。金利および為替ヘッジ商品に関するセールスの牽引力が良好で、プライベート・バンキング業務部門に多くの紹介が行われている事実は、クロス・セリング戦略の有効性を証明しています。

営業収益は、2007 年度第 3 四半期比 1.5%²増の 14 億 6500 万ユーロでした。過去の四半期と比較して鈍化した理由は、主に、金融貯蓄商品の不振が続く中、金融手数料が激減（2007 年度第 3 四半期比 17.9%減）したことです。銀行業務手数料は 6.7%増加しました。受取利息純額は、預金およびローン関連の仲介業務が好調だったため、4.8%増加しました。

² フランス国内プライベート・バンキングの 100%に関して、PEL/CEL の影響を除く。

抑制に努めている営業費用は、2007 年度第 3 四半期と同水準²であったため、当事業部門は、2008 年度の目標である 1 ポイント超の正のジョーズ効果を達成すると共に、コスト／インカム率を 1.1 ポイント改善し 69%とすることができました。リスク費用³は、質の高い法人および個人顧客のポートフォリオに支えられ、極めて低い水準（当四半期におけるリスク加重資産の 16 ベーシス・ポイント）で安定推移しました。

フランス国内プライベート・バンキングによる純利益の 3 分の 1 を AMS 事業部門に配分した後の、FRB の税引前利益は、2007 年度第 3 四半期比 5.5%³増の 3 億 8500 万ユーロとなりました。

2008 年度 9 ヶ月間累計については、営業収益²の合計が、2007 年度 9 ヶ月間累計比 2.5%増の 44 億 9900 万ユーロとなりました。またコスト／インカム率²は、同期間中に 0.9 ポイント改善し、66%となりました。

フランス国内プライベート・バンキングによる純利益の 3 分の 1 を AMS 事業部門に配分した後の、税引前利益は、6.5%³増の 13 億 2700 万ユーロとなりました。

BNL バンカ・コメルシアレ (BNL bc)

事業計画は順調に遂行されており、顧客獲得への牽引力も持続しています。2008 年度 9 ヶ月間累計の個人の当座および預金口座の純増数は 3 万 6800 口座であり、これに対して 2007 年度には 6100 口座の増加、BNL の BNP パリバ・グループへの統合があった 2006 年度には 8 万 6000 口座の減少が見られました。法人顧客を対象とする事業（特に輸出業者向けの事業）は、単にローンを販売するだけでなく、当グループの豊富な各種サービスをクロス・セリングしていくという方法で、急速に成長しています。

営業収益へのシナジーや、ローン残高の 15.3%の増加から、経済環境の悪化にもかかわらず、営業収益は 2007 年度第 3 四半期と比較して 6.3%⁴増加しています。

支店改装（2008 年 9 月 30 日までに全体の 28%が完了）のための費用を含む営業費用は、費用シナジーのおかげで僅か 0.9%⁴の増加に留まり、2008 年度の目標である 5 ポイント超の正のジョーズ効果が生じました。またこの好業績により、2008 年度第 3 四半期には、コスト／インカム率が 3.3 ポイント改善すると共に、営業総利益が 15.8%⁴増加して 2 億 7800 万ユーロとなりました。

リスク費用は 1 億 1400 万ユーロで、2007 年度第 3 四半期と比較して 2200 万ユーロ増加しました。この金額はリスク加重資産の 0.79%に相当し、前年同期においては 0.74%でした。BNL では、BNP パリバ・グループの基準に従い、期日を 90 日超過した債権を不良債権に分類して引当金を計上しています。

イタリア国内プライベート・バンキングによる純利益の 3 分の 1 を AMS 事業部門に配分した後の、BNL の税引前利益は、2007 年度第 3 四半期比 12.3%増の 1 億 6400 万ユーロとなりました。

2008 年度 9 ヶ月間累計については、営業収益が 6.4%⁴、また営業費用が 1%⁴それぞれ増加したため、営業総利益は、前年同期と比較して 16.2%⁴増加しました。リスク費用は、前年同期と同水準の、2 億 6400 万ユーロまたは 63 ベーシス・ポイントでした。イタリア国内プライベート・

³ PEL/CEL の影響を除く。

⁴ イタリア国内プライベート・バンキングの 100%に関して

バンキングによる純利益の 3 分の 1 を AMS 事業部門に配分した後の、税引前利益は、15.8%増の 5 億 2800 万ユーロとなりました。

海外リテール・バンキング・サービス (IRS) 事業

IRS 事業部門の営業収益は、2007 年度第 3 四半期比 8%増の 21 億 7000 万ユーロでした。営業費用は、10.8%増加して 12 億 4900 万ユーロとなりました。

当四半期においても、特に米国やスペインで続いている景気の悪化が重荷となり、リスク費用は 5 億 3300 万ユーロに達し、2007 年度同期の 3 億 400 万ユーロと比較して増加しました。

IRS 事業部門の税引前利益は 4 億 5100 万ユーロであり、2007 年度第 3 四半期と比較して 32.5%減少しています。

バンクウエスト

米国で景気の悪化が続いているにもかかわらず、バンクウエストは、当四半期においても力強いセールスおよびマーケティング牽引力を示しました。

当四半期における 13.4% (恒常為替レートベースでは 5.6%) の営業収益の減少は、モーゲージ貸付業務の一環としてバンクウエストが保有していたフレディマックとファニーメイの優先株に関連して生じた、8700 万ユーロの単発の損失の影響によるものです。同損失による影響額を調整した後の営業収益は、ローンおよび預金残高の順調な増加 (恒常為替レートベースでそれぞれ 13.2%および 7.7%の増加) や、イールド・カーブのスティープ化および競合他社からの圧力の減少に伴う純利鞘の増加 (17 ベーシス・ポイント増加の 3.22%) のおかげで、2007 年度第 3 四半期と比較して恒常為替レートベースで 13.4%増加しました。

営業費用は 2 億 6300 万ユーロとなり、恒常為替レートベースでは 10.2%増加しました。

リスク費用は 1 億 2100 万ユーロで、2007 年度第 3 四半期と比較して 4800 万ユーロ増加しました。この金額には、投資ポートフォリオの追加引当金 2600 万ユーロが含まれています。この追加引当金を除くリスク費用は、103 ベーシス・ポイントとなります。このポートフォリオのサブプライム、Alt-A、CMBS および関連する CDO 証券に対するエクスポージャー総額は 2 億ユーロ未満に減少しました。

税引前利益の合計は 5000 万ユーロであり、2007 年度第 3 四半期においては 1 億 7100 万ユーロでした。

エマージング・リテール・バンキング

新興市場におけるリテール・バンキング事業では、顧客基盤の大幅な成長 (2007 年度第 3 四半期と比較して 25%増加し、顧客数が 450 万に到達) や、預金残高の大幅な増加 (27.7%増) により、再び卓越した業績を上げました。

営業収益の合計は、2007 年度第 3 四半期比 42.2%増の 4 億 9500 万ユーロでした。これは、この好業績に寄与した様々な地域からもたらされたものです：地中海沿岸諸国 (TEB を除く) での 47%増、トルコ (TEB) での 29%増、ウクライナでの 87%増。

営業費用は、上記諸国における物価の急騰（大部分は同諸国にて続いている着実な成長による）に牽引され **32%** 急増しました。当四半期中には、主にトルコ、モロッコ、エジプトに **40** の支店が開設されました。

この極めて好調な業績により、新興市場における当四半期のコスト／インカム率を、**4.5** ポイント改善し **58.4%** とすることができました。

当四半期においても、金融危機に起因する厳しい経済環境が依然として続いています。リスク費用は低い水準を維持しており、**4300** 万ユーロでした。

営業外損益が当四半期の業績に及ぼす影響は比較的限定的でありましたが、営業利益は **52.3%** 増の **1 億 6300** 万ユーロに急増し、税引前利益は **21.6%** 増の **2 億 800** 万ユーロに留まりました。

パーソナル・ファイナンス

当業務部門の連結残高の大部分 (**94%**) は西欧諸国に帰属しており、その内訳はフランスが **53%**、イタリアが **13%**、その他西欧諸国が **14%**、スペインが **14%** です。東欧諸国に帰属する部分は僅か **3%** で、英国でのエクスポージャーもほとんどありません。当業務部門は着実に成長を続けており、連結残高は **2007** 年度第 **3** 四半期と比較して **15.3%** 増加しました。この成長と、新規ローンにおける利鞘の上昇により、当業務部門は、営業収益を **11.6%** 増加させることができました。

欧州における事業の最適化を目的とするパーソナル・ファイナンス業務部門と **Laser** との合意の枠組み内で、ベルギーのパーソナル・ファイナンス業務部門が、ベルギーにおける **Laser** の子会社である **Fidexis** を買収しました。

コスト削減プログラムによる抑制によって、営業費用は **9.1%** 増の **5 億 1800** 万ユーロとなり、営業総利益は **2.5** ポイントの正のジョーズ効果により **14.8%** 増加しました。

リスク費用は、合計 **3 億 3000** 万ユーロまたは **236** ベーシス・ポイントとなり、**2007** 年度第 **3** 四半期と比較して **1 億 3800** 万ユーロ増加しました。これは前述の連結残高の増加による影響もありますが、特にスペインおよび中欧諸国での景気減退による債務不履行率の上昇（リスク費用はそれぞれ **5000** 万ユーロおよび **1400** 万ユーロ増加）に起因するところが大きく、また、やや影響は小さいもののブルガリアでの **Jet Finance** の統合による **900** 万ユーロの連結範囲変更による影響額にも起因しています。

税引前利益は、**2007** 年度第 **3** 四半期比 **37.2%** 減の **1 億 3700** 万ユーロでした。

エクイップメント・ソリューション

エクイップメント・ソリューション業務部門は、引き続き良好な事業牽引力を示し、特にエクイップメント・リース業務が拡大すると共に、ファイナンス車両フリートが **9.8%** 増加しました。

当業務部門は、再び中古車価格下落の影響を受けた結果、営業収益の合計は **2 億 7400** 万ユーロとなりました。営業費用は、**3.5%** 増加して **1 億 7900** 万ユーロとなりました。リスク費用は **3900** 万ユーロで、**2007** 年度第 **3** 四半期は **1700** 万ユーロでした。

税引前利益は **5600** 万ユーロで、前年同期は **1 億 800** 万ユーロでした。

2008 年度 9 ヶ月間累計については、**IRS** 事業部門の営業収益が、**2007** 年度 9 ヶ月間累計比 **8.6%** 増の **64 億 3100** 万ユーロとなりました。営業費用は **8.8%** 増加し、コスト／インカム率は横ばい

の 57.1%でした。営業総利益は 8.3%増加しました。リスク費用の合計は、前年同期比 6 億 4100 ユーロ増の 13 億 8700 万ユーロとなり、うち 1 億 2700 万ユーロは、バンクウェストにおける金融危機に直接関連するものでした。税引前利益は 18%減の 15 億 9100 万ユーロでした。

資産運用および証券管理 (AMS) 事業

厳しい市場環境において、AMS 事業部門は、その事業牽引力や魅力を顕示しました。

当四半期における純資産流入額は、全業務部門において正の数値であり、合計で 74 億ユーロに達しました。プライベート・バンキング業務部門の資産流入額は 33 億ユーロで、内訳はアジアが 10 億ユーロ、欧州が 23 億ユーロでした。資産運用業務部門の資産流入額は、安全な投資先を求める投資家の姿勢により短期金融市場に大量の資産が流入したことが主な原因で、35 億ユーロに達しました。資産流入額が卓越した水準に達したことで、株式市場価値の下落が部分的に相殺され、2008 年 9 月 30 日現在の運用資産残高を、2008 年 6 月 30 日から小幅減 (0.7%) の 5420 億ユーロに維持できました。

2008 年度 9 ヶ月間累計の純資産流入額は、当グループの高い魅力や、AMS 業務部門の高い評判を反映し、116 億ユーロとなりました。

運用資産の目減り (2008 年 9 月 30 日現在で 8%減) や、個人投資家による取引数の減少、またリターンの低い短期商品への資産流入の集中による影響を受け、営業収益の合計は、2007 年度第 3 四半期比 9.5%減の 12 億 500 万ユーロでした。営業費用の 2.1%減少は、営業収益の推移に応じた調整を全業務部門が速やかに実施した事実を反映しています。当四半期における当事業部門のリスク費用は、異例の 2 億 600 万ユーロに達しました。うち 1 億 6900 万ユーロが、証券管理業務部門のファイナンス業務のリーマン・ブラザーズに対するエクスポージャーに関連するもので、3500 万ユーロが、アイスランドの銀行の英国内支店に Cardiff Pinnacle が有する預金残高に起因するものです。税引前利益は 1 億 3400 万ユーロで、前年同期は 4 億 6600 万ユーロでした。

2008 年度 9 ヶ月間累計については、当事業部門の営業収益は、前年同期比僅か 2%減の 38 億 6400 万ユーロでした。コスト/インカム率は 66.4%で、3.8 ポイント上昇しました。税引前利益は、26.8%減の 11 億ユーロでした。

コーポレートバンキング・投資銀行 (CIB) 事業

9 月以降深刻化している未曾有の金融危機をよそに、当事業部門の当四半期の業績は優れたものでした。

2008 年度第 3 四半期における CIB 事業部門の営業収益の合計は、2007 年度第 3 四半期比 4.6%増および 2008 年度第 2 四半期比 11.1%増の、20 億 5800 万ユーロでした。

当四半期の特徴は、9 月初旬以降未曾有の混乱が生じている市場において顧客ビジネスが好調を維持できたことです。当グループの魅力の高まりによる堅調なセールスにより営業収益は牽引されたものの、やはり金融危機による負の影響を受けており、合計で 2 億 8900 万ユーロとなりました。これに対し 2007 年度第 3 四半期の営業収益は 2 億 3000 万ユーロでした。なお改訂 IAS 第 39 号に基づく会計処理区分の変更は実施していません。

株式およびアドバイザー業務部門の営業収益合計は、2007 年度第 3 四半期比 14%減の 4 億 9200 万ユーロであり、9 月に資本市場で起きた記録的な乱高下の影響を受けています。

フィクスト・インカム業務部門の営業収益合計は 8 億 7600 万ユーロであり、2007 年度第 3 四半期と同水準でした。当業務部門は、金利および為替業務にて好業績を残しましたが、信用取引に係るベース・リスクの不利な影響を引き続き受けました。

ファイナンス業務部門の営業収益合計は、2007 年度第 3 四半期比 32%増の 6 億 9000 万ユーロでした。市場の状況により、当業務部門は環境の改善を活かすことができましたが、一方で配分資本は前年同期比 5.2%増と引き続き制御されており、リスクを慎重に精選するという方針の継続が反映されています。

CIB 事業部門の営業費用は 2007 年度第 3 四半期と比較して 16.5%減少しており、その変動性が改めて示されました。この変動性は、資本市場業務に関するボーナスを算定する方法が税引前利益に基づいていること、また過去数ヶ月間における従業員数が安定していたことに主に起因するものです。

営業総利益は、2007 年度第 3 四半期比 36.5%増の 10 億 6900 万ユーロでした。

リスク費用は 10 億 3200 万ユーロで、2007 年度第 3 四半期の 2900 万ユーロと比較して急増しました。同費用は、次のような単発事象により 8 億 9900 万ユーロ増額しています：不良債権水準へのモノライン保険会社の格下げに関連する 4 億 6200 万ユーロ、市況により 9 月 17 日時点の予想を上回る額となったリーマン・ブラザーズとの各種取引の再取得原価に関連する 3 億 4300 万ユーロ、アイスランドの銀行の破綻に起因する 8300 万ユーロ。これらの事象の影響を考慮しない場合のリスク費用は、24 ベース・ポイントでした。

CIB 事業部門の税引前利益は、市場が前例のない緊迫した状況にあるにもかかわらず、3800 万ユーロを確保しました。これに対し 2007 年度第 3 四半期は 7 億 6000 万ユーロでした。同利益には、ファイナンス業務部門の 2 億 7300 万ユーロの利益が貢献しました。

2008 年度 9 ヶ月間累計については、CIB 事業部門の営業収益の合計は 52 億 2100 万ユーロであり、前年同期は 67 億 9700 万ユーロでした。営業費用は、16.3%減少して 31 億 9700 万ユーロとなりました。リスク費用は急増し、11 億 7200 万ユーロとなりました。税引前利益は 8 億 7900 万ユーロであり、2007 年度 9 ヶ月間累計では 31 億 4900 万ユーロでした。

金融危機の発生以降も、BNP パリバの CIB 事業部門では、各四半期において正の税引前利益を計上してきました。10 月の市場の動向が極めて不安定であったため、月次営業収益は例外的に僅かながら負の数値となりましたが、事業構成の多様性、魅力の高まり、また金融危機の影響が比較的少ない事業にてトップシェアを確保している事実により、当事業部門の営業収益は、同業他社に比べて回復力の高いものとなっています。

ベルギーおよびルクセンブルクにおける Fortis の事業の買収による、欧州における統合モデルの発展

BNP パリバの戦略に沿った本買収¹は当グループのリテール・バンキング事業の強化に寄与し、当グループは預金残高ベースで欧州最大となります。また本買収により、AMS 事業部門の欧州における事業基盤や、ベルギーやルクセンブルクの法人顧客および機関投資家と CIB 事業部門との関係が大幅に強化されます。

本買収は、当グループの厳格な買収基準に従って実施されました。本買収により初年度から発生する収益は、段階的に増加して、2011 年からはシナジー効果により年間 5 億ユーロの収益を生み出すことが期待されています。本買収の実施に伴うリスクは限定的です。BNP パリバでは、

各スタッフの意見を尊重したり、各スタッフの専門技術や知識を認識したり、顧客に関する意思決定プロセスを可能な限り従来のものと近い形で維持したりするといった標準的な手法を通じて提携を推進していきます。また Fortis が有する最もリスクの高いストラクチャード・クレジット・ポートフォリオは SPV に譲渡され、当グループはその 10%の持分のみを保有します。

BNP パリバと、買収する Fortis の業務部門との事業提携は、当グループの取締役会による本買収の承認後の 2008 年 12 月¹より開始します。本承認により、Fortis Bank Belgium に対する持分 54%を BNP パリバの株式 (8800 万株) と引き換えに、また Fortis Insurance Belgium に対する持分 100%を現金と引き換えに取得するという発表済み内容の、既に発表済みの買収が許可されます。

両社は合同全体会議を実施して、関連資本取引、すなわち Fortis Bank Belgium に対する追加持分 21%および Fortis Bank Luxembourg に対する持分 16%を BNP パリバの株式 (4500 万株) と引き換えに取得する取引について最終決定する予定です。

健全な財務状況により、事業発展戦略の推進が可能に

当グループの優れた業績のおかげで、Tier 1 資本は年初以降 9.6%増加し、400 億ユーロに達しました。この揺るぎない資本基盤は、次により、希薄化することなく、今後数ヵ月間でさらに強化される見込みです。

- Fortis との提携に伴う、ベルギーおよびルクセンブルク両国政府からの出資による 90 億ユーロの資本増加や、60 億ユーロの少数株主持分の発生。
- フランス政府の景気刺激策に応じるための、非イノベティブ・ハイブリッド Tier 1 資本の増資による、BNP パリバの 25 億 5000 万ユーロの拠出。これに関連して、BNP パリバは、フランス経済に対する資金供給額を、2009 年には 4%増加させることを誓約。

2008 年度 9 ヶ月間においても、当グループのリスク加重資産は引き続き増加 (9.7%) し、実体経済に貢献しました。この成長の牽引力は、国内市場が信用危機による大きな影響を受けなかったリテール・バンキング業務部門での増加 (9.5%増⁵) や、リインターメディエーションの傾向および当グループの魅力の高まりを背景とする CIB 事業部門での増加 (8.6%⁵) に現れています。このような理由で、BNP パリバは、フランス政府の景気刺激策の枠組みの中で顧客をサポートすることができます。

Tier 1 資本とリスク加重資産は同じペースで増加したため、当グループの Tier 1 比率は、2007 年 9 月 30 日現在の 7.6%と同水準でした。BNP パリバのリスク特性と組み合わせれば、この比率は、市場 (BNP パリバの CDS スプレッドは銀行業界内で最も低い) や管轄当局から証明されている銀行業界内で最高の信用力を裏付けるものです⁶。

当事業年度末には、2008 年度において適用される、バーゼル I 基準に基づくリスク加重資産の下限値の 90%の引き下げにより、Tier1 比率が 0.3 ポイント (9 月 30 日現在で算出) 押し上げられる見込みです。最後に、ベルギーおよびルクセンブルクにおける Fortis の事業の買収も、同比率を 0.35 ポイント押し上げる見込みです。

⁵ バーゼル II 基準による配分資本に基づく 2007 年度 9 ヶ月間累計と比較した 2008 年度 9 ヶ月間累計。

⁶ 「フランス銀行 (The Banque de France) は、関係しているすべての銀行グループが、現在、十分な水準の自己資金を保有している点を強調したいと考えている。この水準は、フランスの銀行協会 (France's Commission bancaire) が各信用機関の業務の性質やリスク特性に応じて要求している水準と同じまたはそれ以上である。」2008 年 10 月 21 日付けのフランス銀行 (Banque de France) の発表。

2008 年度の配当予定額は、2009 年 2 月 18 日の協議にて取締役会により提案されます。2008 年 9 月 30 日現在の、当グループの健全性を示唆する各指標は、2007 年度と同様の 40%の配当性向を前提として算出しています。

以上の業績に対するコメントとして、BNP パリバのボードゥアン・プロ最高経営責任者は、次のように述べています。

「深刻化している金融危機は、金融サービス業界各社の第 3 四半期の収益を大きく圧迫しました。しかし当グループでは、BNP パリバの全業務部門が高い事業牽引力を示し、その魅力を高めているおかげで、どの事業部門でも利益を確保できました。持続的成長の継続や、ベルギーおよびルクセンブルクにおける Fortis の事業の買収は、欧州における当グループの事業基盤を大幅に強化しています。

当グループの危機への対応力、フランチャイズの魅力、健全な財務状態は、厳しい経済環境が続く中でも各業務部門を成長させ、当グループが実体経済へ貢献し続けていくことを可能にしています。」

連結損益計算書

	3Q08	3Q07	3Q08/ 3Q07	2Q08	3Q08/ 2Q08	9M08	9M07	9M08/ 9M07
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	7,614	7,690	-1.0%	7,517	+1.3%	22,526	24,117	-6.6%
営業費用および減価償却費	-4,635	-4,643	-0.2%	-4,852	-4.5%	-14,092	-14,077	+0.1%
営業総利益	2,979	3,047	-2.2%	2,665	+11.8%	8,434	10,040	-16.0%
引当金	-1,992	-462	n.s.	-662	n.s.	-3,200	-980	n.s.
営業利益	987	2,585	-61.8%	2,003	-50.7%	5,234	9,060	-42.2%
関連会社損益	120	68	+76.5%	63	+90.5%	268	285	-6.0%
その他の営業外項目	36	74	-51.4%	9	n.s.	390	134	n.s.
営業外損益	156	142	+9.9%	72	+116.7%	658	419	+57.0%
税引前利益	1,143	2,727	-58.1%	2,075	-44.9%	5,892	9,479	-37.8%
法人税	-101	-589	-82.9%	-446	-77.4%	-1,117	-2,317	-51.8%
少数株主持分	-141	-111	+27.0%	-124	+13.7%	-388	-346	+12.1%
グループ帰属純利益	901	2,027	-55.6%	1,505	-40.1%	4,387	6,816	-35.6%
コスト／インカム率	60.9%	60.4%	+0.5pt	64.5%	-3.6pt	62.6%	58.4%	+4.2pt

BNP パリバの 2008 年度第 3 四半期の財務開示物は、本プレスリリース、および本文書に添付してある表示物に含まれています。

法令上要求される開示物はすべて、登録書類を含めて、<http://invest.bnpparibas.com> の「業績 (Results)」セクションからオンラインで入手可能であり、フランスの通貨金融法典の第 L.451-1-2 条の条文および[訳補: フランス]金融市場庁 (Autorité des Marchés Financiers) 一般規則の第 222-1 条以降の条文に従って BNP パリバが公表しています。

2008 年度第 3 四半期のコア事業の業績

2008 年 4 月 2 日に公表されたバーゼル II 基準に基づく自己資本による各事業部門の 2008 年度業績

(単位：百万ユーロ)	フランス国内リテール・バンキング事業	BNL bc	IRS	資産運用および証券管理事業	コーポレートバンキング・投資銀行事業	コア事業	その他	グループ全体(合計)
営業収益	1,415	705	2,170	1,205	2,058	7,553	61	7,614
対前年同期比	+0.6%	+6.5%	+8.0%	-9.5%	+4.6%	+2.4%	-80.5%	-1.0%
対前四半期比	-2.7%	+4.1%	+0.8%	-13.7%	+11.1%	+0.3%	n.s.	+1.3%
営業費用および減価償却費	-984	-427	-1,249	-855	-989	-4,504	-131	-4,635
対前年同期比	+0.3%	+0.7%	+10.8%	-2.1%	-16.5%	-1.9%	n.s.	-0.2%
対前四半期比	+3.0%	+0.5%	+2.2%	-1.4%	-21.3%	-4.7%	+3.1%	-4.5%
営業総利益	431	278	921	350	1,069	3,049	-70	2,979
対前年同期比	+1.4%	+16.8%	+4.3%	-23.6%	+36.5%	+9.4%	n.s.	-2.2%
対前四半期比	-13.6%	+10.3%	-1.1%	-33.8%	+79.4%	+8.6%	-50.7%	+11.8%
引当金	-40	-114	-533	-206	-1,032	-1,925	-67	-1,992
対前年同期比	+11.1%	+23.9%	+75.3%	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
対前四半期比	+8.1%	+72.7%	+13.2%	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
営業利益	391	164	388	144	37	1,124	-137	987
対前年同期比	+0.5%	+12.3%	-33.0%	-68.5%	-95.1%	-51.7%	n.s.	-61.8%
対前四半期比	-15.4%	-11.8%	-15.7%	-72.6%	-92.7%	-47.6%	-2.1%	-50.7%
関連会社損益	-1	0	23	-8	0	14	106	120
その他の営業外項目	0	0	40	-2	1	39	-3	36
税引前利益	390	164	451	134	38	1,177	-34	1,143
対前年同期比	+0.3%	+12.3%	-32.5%	-71.2%	-95.0%	-51.5%	n.s.	-58.1%
対前四半期比	-15.8%	-12.3%	-6.2%	-75.0%	-92.7%	-46.3%	-70.4%	-44.9%

(単位：百万ユーロ)	フランス国内リテール・バンキング事業	BNL bc	IRS	資産運用および証券管理事業	コーポレートバンキング・投資銀行事業	コア事業	その他	グループ全体(合計)
営業収益	1,415	705	2,170	1,205	2,058	7,553	61	7,614
前年同期	1,406	662	2,010	1,331	1,968	7,377	313	7,690
前四半期	1,454	677	2,153	1,396	1,852	7,532	-15	7,517
営業費用および減価償却費	-984	-427	-1,249	-855	-989	-4,504	-131	-4,635
前年同期	-981	-424	-1,127	-873	-1,185	-4,590	-53	-4,643
前四半期	-955	-425	-1,222	-867	-1,256	-4,725	-127	-4,852
営業総利益	431	278	921	350	1,069	3,049	-70	2,979
前年同期	425	238	883	458	783	2,787	260	3,047
前四半期	499	252	931	529	596	2,807	-142	2,665
引当金	-40	-114	-533	-206	-1,032	-1,925	-67	-1,992
前年同期	-36	-92	-304	-1	-29	-462	0	-462
前四半期	-37	-66	-471	-4	-86	-664	2	-662
営業利益	391	164	388	144	37	1,124	-137	987
前年同期	389	146	579	457	754	2,325	260	2,585
前四半期	462	186	460	525	510	2,143	-140	2,003
関連会社損益	-1	0	23	-8	0	14	106	120
前年同期	0	0	20	5	0	25	43	68
前四半期	1	1	21	11	0	34	29	63
その他の営業外項目	0	0	40	-2	1	39	-3	36
前年同期	0	0	69	4	6	79	-5	74
前四半期	0	0	0	0	13	13	-4	9
税引前利益	390	164	451	134	38	1,177	-34	1,143
前年同期	389	146	668	466	760	2,429	298	2,727
前四半期	463	187	481	536	523	2,190	-115	2,075
法人税								-101
少数株主持分								-141
グループ帰属純利益								901

2008 年度 9 ヶ月間累積のコア事業の業績

(単位：百万ユーロ)	フランス国内リテール・バンキング事業	BNL bc	IRS	資産運用および証券管理事業	コーポレートバンキング・投資銀行事業	コア事業	その他	グループ全体(合計)
営業収益	4,325	2,056	6,431	3,864	5,221	21,897	629	22,526
対前年同期比	+1.4%	+6.4%	+8.6%	-2.0%	-23.2%	-4.2%	-50.0%	-6.6%
営業費用および減価償却費	-2,884	-1,265	-3,673	-2,567	-3,197	-13,586	-506	-14,092
対前年同期比	+1.2%	+1.0%	+8.8%	+4.1%	-16.3%	-1.3%	+63.2%	+0.1%
営業総利益	1,441	791	2,758	1,297	2,024	8,311	123	8,434
対前年同期比	+1.8%	+16.3%	+8.3%	-12.0%	-32.0%	-8.6%	-87.0%	-16.0%
引当金	-106	-264	-1,387	-206	-1,172	-3,135	-65	-3,200
対前年同期比	+7.1%	+18.4%	+85.9%	n.s.	n.s.	+218.3%	n.s.	n.s.
営業利益	1,335	527	1,371	1,091	852	5,176	58	5,234
対前年同期比	+1.4%	+15.3%	-23.8%	-25.8%	-72.2%	-36.2%	-93.9%	-42.2%
関連会社損益	0	1	65	11	1	78	190	268
その他の営業外項目	0	0	155	-2	26	179	211	390
税引前利益	1,335	528	1,591	1,100	879	5,433	459	5,892
対前年同期比	+1.4%	+15.8%	-18.0%	-26.8%	-72.1%	-35.1%	-58.8%	-37.8%
法人税								-1,117
少数株主持分								-388
グループ帰属純利益								4,387
年率換算の								
税引後株主資本利益率								13.1%

四半期決算

	1Q07	2Q07	3Q07	4Q07	1Q08	2Q08	3Q08
(単位：百万ユーロ)							
グループ事業							
営業収益	8,213	8,214	7,690	6,920	7,395	7,517	7,614
営業費用および減価償却費	-4,586	-4,848	-4,643	-4,687	-4,605	-4,852	-4,635
営業総利益	3,627	3,366	3,047	2,233	2,790	2,665	2,979
引当金	-260	-258	-462	-745	-546	-662	-1,992
営業利益	3,367	3,108	2,585	1,488	2,244	2,003	987
関連会社損益	127	90	68	73	85	63	120
その他の営業外項目	1	59	74	18	345	9	36
税引前利益	3,495	3,257	2,727	1,579	2,674	2,075	1,143
法人税	-854	-874	-589	-430	-570	-446	-101
少数株主持分	-134	-101	-111	-143	-123	-124	-141
グループ帰属純利益	2,507	2,282	2,027	1,006	1,981	1,505	901

	1Q07	2Q07	3Q07	4Q07	1Q08	2Q08	3Q08
(単位：百万ユーロ)							
フランス国内リテール・バンキング (フランス国内プライベート・バンキングの100%を含む)							
営業収益	1,503	1,490	1,467	1,434	1,521	1,516	1,470
うち受取利息純額	805	810	812	779	827	819	831
うち手数料	698	680	655	655	694	697	639
営業費用および減価償却費	-954	-973	-1,011	-1,012	-975	-985	-1,011
営業総利益	549	517	456	422	546	531	459
引当金	-31	-32	-36	-59	-29	-37	-40
営業利益	518	485	420	363	517	494	419
営業外損益	0	1	-1	0	0	1	-1
税引前利益	518	486	419	363	517	495	418
AMS 帰属利益	-41	-35	-30	-32	-35	-32	-28
フランス国内リテール・バンキング税引前利益	477	451	389	331	482	463	390
PEL/CEL の影響を除くフランス国内リテール・バンキング (フランス国内プライベート・バンキングの100%を含む)							
営業収益	1,476	1,470	1,443	1,425	1,520	1,514	1,465
うち受取利息純額	778	790	788	770	826	817	826
うち手数料	698	680	655	655	694	697	639
営業費用および減価償却費	-954	-973	-1,011	-1,012	-975	-985	-1,011
営業総利益	522	497	432	413	545	529	454
引当金	-31	-32	-36	-59	-29	-37	-40
営業利益	491	465	396	354	516	492	414
営業外損益	0	1	-1	0	0	1	-1
税引前利益	491	466	395	354	516	493	413
AMS 帰属利益	-41	-35	-30	-32	-35	-32	-28
フランス国内リテール・バンキング税引前利益	450	431	365	322	481	461	385
フランス国内リテール・バンキング (フランス国内プライベート・バンキングの3分の2を含む)							
営業収益	1,436	1,425	1,406	1,373	1,456	1,454	1,415
営業費用および減価償却費	-927	-943	-981	-983	-945	-955	-984
営業総利益	509	482	425	390	511	499	431
引当金	-32	-31	-36	-59	-29	-37	-40
営業利益	477	451	389	331	482	462	391
営業外損益	0	0	0	0	0	1	-1
税引前利益	477	451	389	331	482	463	390

	1Q07	2Q07	3Q07	4Q07	1Q08	2Q08	3Q08
(単位：百万ユーロ)							
BNL バンカ・コメルシアーレ (イタリア国内プライベート・バンキングの100%を含む)							
営業収益	640	643	668	690	680	685	710
営業費用および減価償却費	-412	-426	-428	-478	-417	-430	-432
営業総利益	228	217	240	212	263	255	278
引当金	-81	-50	-92	-95	-84	-66	-114
営業利益	147	167	148	117	179	189	164
営業外損益	0	-1	0	0	0	1	0
税引前利益	147	166	148	117	179	190	164
AMS 帰属利益	-2	-1	-2	-1	-2	-3	0
BNL bc の税引前利益	145	165	146	116	177	187	164
BNL バンカ・コメルシアーレ (イタリア国内プライベート・バンキングの3分の2を含む)							
営業収益	633	638	662	683	674	677	705
営業費用および減価償却費	-407	-422	-424	-472	-413	-425	-427
営業総利益	226	216	238	211	261	252	278
引当金	-81	-50	-92	-95	-84	-66	-114
営業利益	145	166	146	116	177	186	164
営業外損益	0	-1	0	0	0	1	0
税引前利益	145	165	146	116	177	187	164
海外リテール・バンキング・サービス							
営業収益	1,918	1,993	2,010	2,022	2,108	2,153	2,170
営業費用および減価償却費	-1,098	-1,150	-1,127	-1,250	-1,202	-1,222	-1,249
営業総利益	820	843	883	772	906	931	921
引当金	-202	-240	-304	-482	-383	-471	-533
営業利益	618	603	579	290	523	460	388
関連会社損益	19	23	20	21	21	21	23
その他の営業外項目	1	8	69	16	115	0	40
税引前利益	638	634	668	327	659	481	451
バンクウェスト							
営業収益	510	491	500	490	509	485	433
営業費用および減価償却費	-268	-261	-260	-263	-261	-247	-263
営業総利益	242	230	240	227	248	238	170
引当金	-23	-22	-73	-217	-101	-123	-121
営業利益	219	208	167	10	147	115	49
営業外損益	0	6	4	5	4	0	1
税引前利益	219	214	171	15	151	115	50
パーソナル・ファイナンス							
営業収益	813	857	867	874	912	944	968
営業費用および減価償却費	-454	-492	-475	-528	-503	-517	-518
営業総利益	359	365	392	346	409	427	450
引当金	-155	-183	-192	-200	-230	-274	-330
営業利益	204	182	200	146	179	153	120
関連会社損益	15	25	17	19	21	17	18
その他の営業外項目	0	0	1	-1	0	0	-1
税引前利益	219	207	218	164	200	170	137

	1Q07	2Q07	3Q07	4Q07	1Q08	2Q08	3Q08
(単位：百万ユーロ)							
エマージング・リテール・バンキング							
営業収益	311	346	348	366	403	440	495
営業費用および減価償却費	-205	-221	-219	-252	-262	-276	-289
営業総利益	106	125	129	114	141	164	206
引当金	-11	-16	-22	-32	-36	-22	-43
営業利益	95	109	107	82	105	142	163
関連会社損益	5	1	6	4	3	5	5
その他の営業外項目	0	1	58	11	111	0	40
税引前利益	100	111	171	97	219	147	208
エクイップメント・ソリューション							
営業収益	284	299	295	292	284	284	274
営業費用および減価償却費	-171	-176	-173	-207	-176	-182	-179
営業総利益	113	123	122	85	108	102	95
引当金	-13	-19	-17	-33	-16	-52	-39
営業利益	100	104	105	52	92	50	56
関連会社損益	-1	-3	-3	-2	-3	-1	0
その他の営業外項目	1	1	6	1	0	0	0
税引前利益	100	102	108	51	89	49	56
資産運用および証券管理							
営業収益	1,253	1,357	1,331	1,323	1,263	1,396	1,205
営業費用および減価償却費	-780	-814	-873	-902	-845	-867	-855
営業総利益	473	543	458	421	418	529	350
引当金	-2	0	-1	-4	4	-4	-206
営業利益	471	543	457	417	422	525	144
関連会社損益	7	11	5	-6	8	11	-8
その他の営業外項目	0	5	4	1	0	0	-2
税引前利益	478	559	466	412	430	536	134
資産管理（富裕層向け資産運用業務）							
営業収益	643	704	694	678	600	662	568
営業費用および減価償却費	-429	-442	-469	-488	-440	-448	-431
営業総利益	214	262	225	190	160	214	137
引当金	-1	0	-1	-2	2	0	-10
営業利益	213	262	224	188	162	214	127
関連会社損益	5	0	-2	-2	0	3	1
その他の営業外項目	0	5	1	0	0	0	0
税引前利益	218	267	223	186	162	217	128
保険							
営業収益	353	355	358	370	353	392	368
営業費用および減価償却費	-159	-161	-168	-176	-173	-181	-182
営業総利益	194	194	190	194	180	211	186
引当金	-1	0	0	-2	2	-4	-41
営業利益	193	194	190	192	182	207	145
関連会社損益	2	11	7	-5	8	8	-10
その他営業外項目	0	0	3	1	0	0	-2
税引前利益	195	205	200	188	190	215	133

	1Q07	2Q07	3Q07	4Q07	1Q08	2Q08	3Q08
(単位：百万ユーロ)							
証券管理							
営業収益	257	298	279	275	310	342	269
営業費用および減価償却費	-192	-211	-236	-238	-232	-238	-242
営業総利益	65	87	43	37	78	104	27
引当金	0	0	0	0	0	0	-155
営業利益	65	87	43	37	78	104	-128
営業外損益	0	0	0	1	0	0	1
税引前利益	65	87	43	38	78	104	-127
コーポレートバンキング・投資銀行							
営業収益	2,377	2,452	1,968	1,374	1,311	1,852	2,058
営業費用および減価償却費	-1,271	-1,365	-1,185	-964	-952	-1,256	-989
営業総利益	1,106	1,087	783	410	359	596	1,069
引当金	56	59	-29	-114	-54	-86	-1,032
営業利益	1,162	1,146	754	296	305	510	37
関連会社損益	6	3	0	-1	1	0	0
その他の営業外項目	4	68	6	11	12	13	1
税引前利益	1,172	1,217	760	306	318	523	38
アドバイザーおよびキャピタルマーケット							
営業収益	1,664	1,750	1,445	708	708	1,139	1,368
うち株式会社および アドバイザー	815	825	572	560	316	750	492
うちフィクスト・インカム	849	926	873	148	392	389	876
営業費用および減価償却費	-981	-1,064	-893	-650	-662	-955	-695
営業総利益	683	686	552	58	46	184	673
引当金	0	0	-12	-53	-94	-43	-909
営業利益	683	686	540	5	-48	141	-236
関連会社損益	6	3	0	-1	1	0	0
その他の営業外項目	4	19	6	9	12	12	1
税引前利益	693	708	546	13	-35	153	-235
ファイナンス業務							
営業収益	713	702	523	666	603	713	690
営業費用および減価償却費	-290	-301	-292	-314	-290	-301	-294
営業総利益	423	401	231	352	313	412	396
引当金	56	59	-17	-61	40	-43	-123
営業利益	479	460	214	291	353	369	273
営業外損益	0	49	0	2	0	1	0
税引前利益	479	509	214	293	353	370	273
コーポレート・センター (BNP パリバ・キャピタルおよびクレビエールを含む)							
営業収益	596	349	313	145	583	-15	61
うち BNP パリバ・キャピタル	413	199	267	104	135	44	3
営業費用および減価償却費	-103	-154	-53	-116	-248	-127	-131
うち BNL 事業再構築費用	-23	-61	50	-37	-146	-20	-19
営業総利益	493	195	260	29	335	-142	-70
引当金	1	4	0	9	0	2	-67
営業利益	494	199	260	38	335	-140	-137
関連会社損益	95	53	43	59	55	29	106
その他の営業外項目	-4	-21	-5	-10	218	-4	-3
税引前利益	585	231	298	87	608	-115	-34

目次

9 月以降深刻化している未曾有の金融危機をよそに、9 億 100 万ユーロの四半期利益を確保	2
金融危機が深刻化する中、全事業部門が業績を維持	3
ベルギーおよびルクセンブルクにおける FORTIS の事業の買収による、欧州における統合モデルの発展	8
健全な財務状況により、事業発展戦略の推進が可能に.....	9
連結損益計算書	11
2008 年度第 3 四半期のコア事業の業績.....	12
2008 年度 9 ヶ月間累積のコア事業の業績	13
四半期決算.....	14
目次	18

本プレスリリースには、BNP パリバおよび Fortis Bank NV/SA や各行の関連会社、また先日発表した提携案に関する予測的な記述が含まれています。予測的な記述には、財務上の見積りおよびその基礎となる仮定、将来の事象、事業活動、商品およびサービスに関連する計画、目標および予想成果に関する見通し、ならびに将来の業績およびシナジーに関する仮定があります。BNP パリバが管理できないものを含む多くの要素により、実際の結果は予想と大幅に異なる可能性があります。これらの要素には、必要な規制当局からの許可、BNP パリバの株主の承認、BNP パリバまたは Fortis Bank NV/SA および各行の子会社による事業展開、銀行・金融サービス・保険業界のトレンド、将来の設備投資および買収、グローバル経済または BNP パリバおよび Fortis Bank NV/SA の主要地域市場における経済状況の変化、市場競争ならびに規制等があります。これらの事象の発生可能性はいずれも不確実なものであり、現在の見通しとは異なる結果と、ひいては現在の見通しとは大きく異なる業績をもたらす可能性があります。実際の業績は、予測的な記述において見積りまたは示唆されたものとは大きく異なる可能性があります。BNP パリバは、いかなる予測の修正またはアップデートも公開する義務を負いません。

本プレスリリースに含まれる BNP パリバ以外の第三者に関わる情報もしくは外部の情報源から入手した情報は、個別に真実たることを確認したのではなく、ここに記載の情報や意見に関して、表示または保証を表現あるいは示唆してはならず、またその真正性、的確性、正確性、完全性に関しては確実なものではありません。BNP パリバもしくはその代理人・代表者ともに、本プレスリリースあるいはその内容の使用により生ずる、もしくはここに記載の表明・資料・情報に関連して生じるあらゆる損失について、過失責任またはその他の理由に基づく責任を負いません。